|  |
| --- |
|  2021第1,2,3 RUTC答えの現場(43)(社)世界福音化伝道協会　www.wedarak.net |
| 2021年11月13 ～ 14日　週間祈りカード |
| 産業宣教 /　社会福祉専門家主管世の中を動かした産業人宣教師(使1：12－15) | 伝道学伝道者の内面(ガラ2：20) | 核心訓練/RU主日RUは伝道24を味わうプラットフォーム(マタ4：19) |
| 私たちの産業人は重要な方々であるから、すべてを恵み受けることとして方向を握らなければならない。聖書には、目標も重要だが過程はみな恵みを受けるということだった。私たちは過程も祈りで、恵みだ。困難と葛藤は祈りの過程だ。世の中を動かした産業人がそうした。使1:12-15の集いには、とても重要な産業人が含まれていた。□序論\_理由を知っている人々1.奴隷　2.戦争の被害　3.捕虜　4.属国　5.流浪民族→サタンはこれを活用していて、世の中と多くの人々はこの流れに流されている。→私たちはここに福音を持って答えを与える産業宣教師だ。□本論1.真の福音を持った人々△本質ではないこと(マタ16:13-14)を脱ぎ捨てた人々、キリスト(使1:1)、神の国(使1:3)、ただ聖霊(使1:8)、再臨(使1:11)、このメッセージを受けて集まった人々(使1:12-15)21　真の福音なら21の答えが来る。△使1:12-15マルコの屋上の間の働きが起きたその中に産業人がいた。彼らが宣教師に変わって産業宣教をしたのだ。2.産業形態を変えた人々△タビタ(使9:36-43)、皮なめしシモン(使10:1-45)、紫布商人(使16:11-15)、天幕作り(使18:1-4)、経済人ガイオ(ロマ16:23)10の奥義　この人々に起こった答えが10の奥義だ。3.譲歩したように見えるが完全に征服した宣教師△世々にわたって長い間隠されていたこと(9セッティング、ロマ16:25)、今(ロマ16:26)、永遠なこと(ロマ16:27)が与えられ始めた10の土台　これが答えで来る。△21、10の奥義、10の土台になるように焦点合わせなさい。□結論\_一度だけ体験できれば、そのときから変わる。 | 伝道者の活動も重要だが伝道者の内面がさらに重要だ。それゆえ、パウロは「昔に滅びるしかない私は十字架で死んだ。いまはキリストが私の中に生きているので、その中で生きる生活」と受けた恵みを告白した。□序論\_正しい祈り9セッティング　この祈りを正しくすれば「神様が私とともにおられるのだな」この答えが来る。□本論\_答えを受ける祈り1.内面から生かすべき(この祈りを実際にするように助けるべき)1)創1:27　　 2)創2:7 　　3)創2:1-182.出エジプト時代(崩れた状況) －荒野40年を通過させた理由1)三つの祭り2)幕屋中心3)契約の箱(契約)中心3.バビロン時代(放棄状態)1)ダニ1:8-9神様がくださった本来の祝福を味わうと決断する時間ダニ6:10契約を握って祭壇を築くこと2)ダニ3:8-233)ダニ6:10-224.ローマ時代(だまされる状態)1)マタ16:162)ガラ2:203)Ⅱコリ5:17□結論\_正しい伝道(証人)△私たちが9セッティング祈りで内面から生かす祝福を味わえば、崩れた状況、放棄状態、だまされる状態も神様が回復させられる。みなさんが9セッティングをすべて知っているが、私の内面に受け入れない。私たちには二つの生命線がある。からだを生かす呼吸と霊を生かす祈りだ。この二つをどのように24するかが鍵(key)だ。 | RUのために祈る週だ。RUは伝道24を味わうプラットフォームだ。イエス様が「わたしについてきなさい」と言われた。その意味が24だ。すると「わたしが、あなたがたを、人間をとる漁師にしてあげよう」□序論\_祈り(24)1.24 －私の生活が祈るリズムに乗っていること(WITH、Immanuel、Onenessのリズム)2.24呼吸－祈りに集中できるように呼吸を調節すること3.24伝道－使13:48(神様が救うことに定められた時刻表)をいつも見つけて味わうこと□本論\_答え(25)1.内面(霊性)いやし「私の中にあること」1)創1:27 　2)創2:7 　3)創2:1-18生かすこと△私の中に御座が臨んだこと、私の中に神の国のみわざが起きたこと2.祈りいやし「上にあること」1)私の中に臨んだ御座が現場に　　　　2)時空を超越して3) 237光を照らすようになること3.伝道いやし「横にあること」(私の中にあること+上にあること)1)マタ4:19 「わたしについてきなさい」(本論1味わう)2)マコ3:13-15　「ともに」(本論1-2味わう)→伝道、悪霊が追い出される3)マタ11:28そのまま来なさい→ 「わたしがあなたがたを休ませてあげます」ガラ2:20 「キリストが私の中に、私がキリストの中に」△暗やみが絶対に触ることができない。キリストについて行くから。キリストがともにおられるから。自分はすべて死んでいなくて、キリストだけいるから。△全世界を掌握したサタンを食い止める方法- 「御座の祝福でともにいる」、「天と地の権威であなたとともにいる」「時空超越でともにいる」「237の光でともにいる」「天と地の権威を持ってすべての国の人々に」味わうこと□結論\_証人(永遠)ロマ16:25世々にわたって長い間隠されていたことロマ16:27永遠にあること。この中にロマ16:26今、私がいるのだ。これが証人だ。 |
| 2021第1,2,3 RUTC答えの現場(43)(社)世界福音化伝道協会　www.wedarak.net |
| 2021年11月13 ～ 14日　週間祈りカード |
| 聖日1部礼拝/ RU 主日礼拝私の人生25時 (イザ6:1-13) | Remnant礼拝インマヌエル(イザ7:14) | 聖日2部礼拝/英語礼拝部献身礼拝永遠なこと (イザ40:27-31) |
| □序論\_今週、一週間だけでもしてみなさい。体験しなさい精神の病気、心の病気、考えの病気、生活の病気、肉体の病気になった人がいる。今週の一週間だけしてみなさい。今、イスラエルが滅亡直前に置かれた。このとき、24時を生きている私たちにそれを越えた25を見せられた。今週に、これを必ず体験してみなさい。どんな答えが来るのか一度見なさい。□本論－イザヤに三つのことを見せられた1.神様がイザヤに御座の祝福を見せられた-高い御座に主が座っておられたことと、そのすそが神殿に満ちているのを見た(イザ6:1)△三位一体の神様の中にある9つをセッティング(setting)しなさい△神様とキリスト、聖霊の霊によって私に働いてください。私に最も問題になる、そこに働いてください。一週間だけしてみなさい1)創1:27、創2:7、ヨハ20:22、Iコリ12:13、エゼ37:1-11このとき、私のいのちを生かして聖霊を受ける。この祈りをしたが、私の霊が生き返り始める。私のたましいが生かされることが起こる2)このとき、御座の祝福、時空を超越する働きが起きて、このときから光が照らされる。3)それゆえ、空前絶後の答えが来るしかない。△イザ6:1重要なのが「私は見た」そう言われている。主が王座に座しておられる。すそが神殿に満ちていた。これが礼拝で、祈り。これを必ず回復すべき2.三位一体の神様の臨在と9つがセッティング(setting)されると、これに仕えるセラフィムが見えた1)六つの翼を持つセラフィム(イザ6:1-4)2)主の使いがモーセの前と後に(出14:19)!ヒゼキヤ王が祈ったとき、その日の夜に主の使いが(Ⅱ列19:35)!これをイザヤに今見せられた3)セラフィムの中の一つが炭を持ってきてイザヤのくちびるに触れ、あなたの悪と罪が許された。4)その後に言われたこと(主の声を聞いた) -切り株は残るようになる3.9つのセッティング(setting)で御座の祝福を見ると未来に対する答えを見せられた(切り株)1)みな滅びても大丈夫だ。2)今、残ったことも、みな崩れても大丈夫だ。3)絶対に切り株はなくならない。みなさんが持っているいのちの種（すえ）は、絶対に無くならない□結論－契約を握りなさい。私の人生25時を見つけるべき。落胆せずに9つのセッティング(setting)された御座の祝福を味わいなさい。祈るこの時間に、神様は天の軍勢を送られること。みなさんを切り株として立てて、これから未来を生かされる。証拠が出てきた。この契約をしっかりと握りなさい。 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| イザ7:14 | 700年 | マタ1:23 |

□序論　　　　　　Trinity1.真の福音が何か発見するようになる1)三位一体の神様が私の永遠の背景2)死んだ私の霊が生き返らせてくださる3)誰も奪っていくことができない空前絶後の答えが!(ヨセフ、ダビデ)2.真の祈り　3.真の伝道　　　　御座、時空、237光空前絶後　　　　　　 タラント　　　　　創1:27，2:7,2:1-18□本論\_インマヌエルの奥義5つを握るべき1.捕虜－失敗、絶望の中に行くように見えるが事実は宣教しに行くこと1)根－源の根は契約で、キリストが根2)切り株－この切り株は先立って福音伝えた先輩たち、大人たち3)新芽(RT) －そして新芽が出て木になる。この木は森を成し遂げる2.解答－すべての問題に対する解答がインマヌエル(イザ7:14)いくら大きな問題がきても解答はインマヌエル1)処女がみごもって男の子を産む-メシヤ、キリストになる人は人間の子孫ではいけない　2)インマヌエル-神様が私たちとともにおられる。3)暗やみの権威は完全に崩れる3.正確なみことば(イザ40:1-31) －世の中を生かす正確なみことばをくださった。1)草は枯れ花はしぼむ、主のみことばは永遠に立つ2)神様を悪霊、人が作ったものと比較することができるのか3)ただ主を待ち望む者は新しい力を受ける4.使命(イザ60:1-22)1)起きて光を放ちなさい－あなたがたが光だ　2)遠方からRemnantが帰ってくる(宣教)。3) 20 - 22節最も小さい者も氏族となり、最も弱い者も強国となる△すべての問題は宣教の始まりで、すべての解答はインマヌエルするキリストだ。すべてのインマヌエルの正確な力がみことばだ。5.真のインマヌエルの身分と権威1)見張り人として立てた　　2)大路を造りなさい3) 国々の民のために旗を揚げなさい。□結論\_この事実を分からなければまた、属国、流浪民族にならなければならない。また、3団体に仕える。しかし、この事実分かればすべてが回復する。 | □序論

|  |
| --- |
| 神様が最も重要に見ること |
| 1.モーセ5書－モーセは多くの奇跡と答えを受けたが、それよりさらに貴重なのがみことばを残したこと2.大・小預言書－王、祭司、預言者の活動よりさらに重要なのがみことばを残して伝達3.パウロ書簡－パウロを大きく用いられた理由の中の一つがみことばを記録して残すことができる能力4.聖書翻訳－ルターを大きく用いられた理由、平民も聖書を見ることになる、印刷術もこのときに合わせて5.礼拝-人間の行為のうち一番重要な行為、礼拝の中で最も重要なのは正確なみことばを握ること |

△通翻訳する方々、すべての事業される方々、私たちの仕事をどのようにしなければならないのか永遠の宣教師三位一体御座、時空、237光創1:27，2:7,2:1-181)三位一体の神様が御座の力で時空を超越、237に光を放つ、この祝福が私の仕事の中に2)創1:27、創2:7、創2:1-18の祝福が私の仕事の中に3)このとき、誰も見られない空前絶後の答えが来る。空前絶後　　　　　　　仕事△ここで私たちは永遠の宣教師となる。△今日の本文をよく見て、これを伝えなければならない1)上から　2)道　3)美しい知らせ　4)新しい力□本論1.高い山と屋根の上から伝えなさい(イザ40:1-8)1)すべての人が聞けるように　2)なくなること-草は枯れ花はしぼむが3)永遠なこと－主のみことばは永遠に立つ。2.滅亡直前にある人に急いで伝えなさい1)声をあげよ-急だから　2)羊の群れを飼い、腕で抱いて導かれる。3)比較-神様を誰と比較できるのか3.使命者に知らせなさい1)ヤコブよ!イスラエルよ!(27節)　2)証拠(28節) 3)新しい力(31節)□結論\_鷲訓練△鷲は子が飛ぶのを待たないで出して投げる。岩にあたる直前につかまえて自ら飛ぶことができる時まで投げる。△神様が私たちに苦しみを与えられるのは、私たちが飛ぶことができるようにするためだ。 |